

電話リレーサービス制度について

「電話リレーサービス」とは、聴覚や発話に困難を抱える場合でも電話リレーサービス提供機関にいる通訳オペレーターが「手話・文字」と「音声」とを通訳することにより、24時間365日、電話をご利用いただけるサービスです。

「電話リレーサービス」は、平成14年より民間事業者により提供が開始され、平成25年からは補助金等をもって実施されてきましたが、平成30年の国会において「公共インフラ」と位置づけられ、交付金で賄うことが「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律」（令和2年法律第53号）で定められました。

交付金は、電話提供事業者である各電話会社が、サービス提供に用いている電話番号の使用数に応じて負担することとなり、当社においては、法定の電話リレーサービス料について、「J:COM PHONE」、「J:COM MOBILE」のサービスにご加入のお客さまへご負担をお願いしております。

【2021年度 電話リレーサービス料（1電話番号あたり）】

2021年									2022年			合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
0円	0円	0円	1円	1円	1円	1円	1円	1円	1円	0円	0円	7円
			(税込1.1円)	(税込1.1円)	(税込1.1円)	(税込1.1円)	(税込1.1円)	(税込1.1円)	(税込1.1円)			(税込7.7円)

【電話リレーサービス料の対象サービス】

- ・固定電話サービス J:COM PHONE プラス、J:COM PHONE ひかり
- ・移動体サービス J:COM MOBILE